

けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する
両校に平成 28 年度以降入学予定の未就学児の保護者向け説明会

ご質問・ご意見に対する教育委員会の考えをお知らせします

平素より、立川市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成 28 年 2 月に、けやき台小学校と若葉小学校に平成 28 年度以降入学予定の未就学児の保護者を対象として 2 回開催しました「けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する説明会」には、22 名の方にご出席いただき貴重なご意見等を頂戴いたしました。

つきましては説明会の中で出された主なご意見やご質問等につきまして、現時点での教育委員会の考えをお知らせいたします。

今後とも皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

けやき台小学校と若葉小学校の統合及び校舎の建替えに関する
両校に平成 28 年度以降入学予定の未就学児の保護者向け説明会

日時	会場	参加者	発言	意見提出
2 月 20 日（土）・10-12 時	けやき台小学校	12 人	7 人	7 人
2 月 27 日（土）・10-12 時	若葉小学校	10 人	6 人	7 人
計		22 人	13 人	14 人

連絡先：立川市教育委員会 教育部教育総務課学校施設保全担任
〒190-8666 立川市泉町 1156-9
電 話：042-523-2111（内線：2474）
F A X：042-528-1204

1. 学校統合・新校舎建設の方針について

質問 1-1 スケジュールについて、延期する予定はありますか。

学校適正規模の状況や両校の老朽化の問題を踏まえるとスケジュールを遅らせるといった対応は考えておりません。

質問 1-2 新校舎建築予定地のけやき台小学校の敷地について、昔、一部が釣堀だったり、盛り土が行われたりしていると聞いていますが、地盤には問題がないのでしょうか。

現校舎は建築後 40 年以上経過していますが地盤に関する問題は発生していません。また、新校舎建築を行う前に改めて地盤調査を行います。

質問 1-3 若葉町全体の児童数が今後減少すると推定されていますがその根拠はありますか。

現在の若葉町の年齢別人口により推計した結果、平成 32 年度では両校合わせた若葉町全体の児童数は現在より 157 人減少し、579 人になると推計しています。また、「立川市第 4 次長期総合計画」策定のため、平成 25 年度に実施した将来人口調査では、平成 35 年には若葉町全体で小学校に通う年齢である 7 歳から 12 歳の人口が 480 人まで減少し、以後平成 55 年まで同水準で推移する推計となっております。生産緑地が宅地転用された場合、一時的に年少人口が増加する可能性もありますが、全体的な人口減少の流れを変える要因にはならないと考えております。

質問 1-4 統合を行うのではなく、各校で小規模な授業を行った方が教育上よいのではないのでしょうか。

統合により児童数が増えると、クラス編成の多様化はもとより、状況に応じた多様な学習環境を創出する事が出来るようになって考えています。

質問 1-5 学校統合に伴い、児童が感じるストレスについて対策を考えていますか。

平成 26 年度より市内全ての中学校区で小学校と中学校、および同じ校区での小学校同士が連携した学習を展開しています。けやき台小学校と若葉小学校では、学校統合を見据えた中で、同学年や異なる学年との連携授業を子どもたちへの負担も考慮しながら進め、統合による不安等の解消に努めてまいります。

質問 1-6 統合による生徒数の増加に伴い教師の数も増やすとのことですが、一人の教師が全体を見たときに把握できる児童には限界があると思います。どのような対策を考えていますか。

一人の教員が全体を把握することに限界があることは承知しております。そこで中規模校では教師の数も増えるため、低学年・中学年・高学年と教師が担当する児童数の区分けを行い、多くの教師の目で一人一人のこどもたちを見られるような環境を作っています。またトラブル時は担任だけでなく複数の教員や専科教員の間で情報を共有し、対応していくよう考えております。

2. 五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

質問 2-1 五日市街道を渡る際の児童の安全が確保されるのでしょうか。最近、他市で通学中の事故が起きており心配です。

けやき台小学校と若葉小学校を統合した場合、登下校の際に児童が五日市街道を横断することになりますが、児童が交通事故に巻き込まれない対策を講じることは重要であり、今まで以上に学校、保護者、地域、シルバー人材センター等と教育委員会が連携した取り組みを行ってまいります。また、現場での確認作業の中で改善が必要な箇所については、道路管理者である東京都や、交通管理者である警察署と協議し改善するよう努めてまいります。

質問 2-2 五日市街道をはじめとした通学路の安全対策として、現時点で具体的に歩道の拡幅やガードレールの設置、誘導員の配置などの計画があるのでしょうか。

学校統合によって変更する通学路における児童の安全対策については、今後警察、東京都（五日市街道の道路管理者）と協議を行い、具体的な対策を考えていきます。

質問 2-3 五日市街道の歩道の拡幅整備が完了し通学路の安全が確保された後に、学校統合を実施するべきだと思いますが。

学校適正規模の状況や両校の老朽化の問題を踏まえるとスケジュールを遅らせるといった対応は考えておりません。通学路の児童の安全確保については、決定したスケジュールの中で、具体的な対策を検討してまいります。

質問 2-4 西砂小学校など市内の 4 校も五日市街道を横断して児童が通学しているのですが大丈夫ですと以前の説明会でお話がありましたが、それらの地区は若葉町地区と比較して五日市街道の歩道の幅が広いので、参考にならないのではないのでしょうか。

現在けやき台小学校には指定校変更制度により、他の校区から五日市街道を横断して通学している児童もいます。これらの状況なども踏まえ、十分な検証と対応をしていきたいと考えております。

質問 2-5 通学で五日市街道を渡りたくない児童は小平市の小学校へ通学することはできるのでしょうか。

市内であれば学区内に隣接した小学校に通うことが出来る制度がありますが、他市の小学校には通学することは出来ません。

3. 統合方針決定までの経過について

質問 3-1 統合及び建替えの請願に係る内容には若葉小学校の PTA の総意ではない等の問題点があります。そのことについて請願を受理した市議会事務局は把握しているのでしょうか。

本件の請願につきましては市議会において採択されたものであり、請願の提出内容についても瑕疵が無いことは議会事務局に確認しております。なお請願の署名は個人名を確認するものであり、PTA 組織の総意について確認しているものではありません。

質問 3-2 統合方針に賛同していない方もいるため、地域住民の意見をもう一度聞くべきではないのでしょうか。

今回の統合方針は、平成 27 年 3 月の市議会において「けやき台小学校と若葉小学校の統合及び新学校建設に関する請願」が市議会によって採択され、その後市長と教育委員会において検討を行い、両校の統合及び建替えを決定していますので、あらためて意見を伺う事は考えていません。

質問 3-3 統合方針において「住民の合意形成を図る」との記載がありますが、現状なされているとお考えですか。

統合方針は将来の子供のためにより良い教育環境を提供する事を考えて検討を行い、総合的に判断しているものです。住民の合意形成は重要なものと考え取組を進めてきましたが、すべての住民の合意形成を図ることは難しいと考えております。

質問 3-4 立川市では第九小学校が大規模改修工事を行っていますが、その大規模改修工事についての検証する前に統合の計画を進めていくことに疑問を感じます。また大規模改修工事の内容について事前の説明を受けていません。

現在立川市で進めている小学校等の大規模改修工事は、平成 24 年度に策定した公共施設保全計画に基づき、長寿命化を図る目的で行っているものです。また保護者等への説明は、大規模改修工事の設計内容が固まった段階で行っております。先に大規模改修工事を行った第九小学校や第六小学校も設計内容が固まり、改修事業を始める前に説明会を開催しております。けやき台小学校については大規模改修事業を中止し改修工事に伴う設計を行わなかったため、説明会を開催しておりません。

質問 3-5 市議会で請願が採択されたから、学校統合を行うという考え方は乱暴であると感じます。

住民の代表である議員により構成される議会に提出された請願が採択されるということは、重みのある決定ととらえています。

質問 3-6 統合に関する請願を提出した委員会の活動について、私の家は自治会に加入していないため知ることが出来ませんでした。このような住民が存在することについて、市はどのように考えていますか。

請願を提出した委員会が若葉会館で説明会を行ったことは聞いていますが、行政は関与していないため詳細を把握していません。

質問 3-7 統合方針が決定する前になぜ保護者に説明はなかったのでしょうか。

立川市として統合方針が決定する前に説明会を開催することは、地域に混乱を起こしかねないとの危惧から統合方針決定後に説明会を開催することとしました。

質問 3-8 請願によって統合方針が決定したのはなぜですか。老朽化は 10 年前から分かっていたことではないですか。

立川市は平成 24 年度に公共施設についての保全計画を策定しました。その保全計画の中で大規模改修工事のスケジュールを計画しております。当初は両校をそれぞれを大規模改修工事する予定でありましたが、地域住民による請願が議会によって採択され、これを受けて市長及び教育委員会で総合的に協議し、教育的観点から両校を統合する方針を決定しました。

4. その他

質問 4-1 新学校の校名は決まっていますか。

新しい学校の学校名は決まっていません。新たな学校が設立する平成 30 年 4 月までに保護者や地域のご意見を伺いながら校名等を決定する作業を進めてまいります。

質問 4-2 若葉小学校の校庭内に建設する仮設校舎はどの程度の規模になりますか。また仮設校舎建設に伴い、校庭が狭くなることはないですか。

けやき台小学校の児童が若葉小学校で授業を行った場合に若葉小学校の校舎における普通教室の数が 6 教室不足することが予想されます。不足している教室の確保と学童保育所を含めた規模の仮設校舎を建設する予定です。建設場所は校庭になってしまうため、校庭が狭くなりますが、若葉小学校は市内の小学校の中でも校庭が広いいため、影響は少ないと考えております。

質問 4-3 若葉小学校の跡地の用途は決まっていますか。

平成 33 年度以降、若葉小学校の跡地の活用方策について決定している事項はありません。今後、地域の皆様のご意見を伺いながら跡地活用策について別途検討してまいります。

質問 4-4 学校統合に向けて検討課題が多く、特別支援教室への通級や学童保育所など具体的な対策について説明がなく不安です。

学校統合に伴う様々な課題については、今後具体的な対応が決定した段階で説明会を開催するなどして随時説明させていただきます。

質問 4-5 何度も説明会に参加していますが、重々しい雰囲気楽しくありません。もっと自由な話し合いの場をつくってほしいと思います。

教育は行政だけで行うものではなく児童の保護者、地域が一体となって進めるものと考えております。新校舎建設に向けては、子どもたちや保護者等の意見を取り入れ、地域に開かれた学校をつくっていきたいと思います。

質問 4-6 小・中連携教育のように小学校間で相互に移動して連携を行えば、統合する必要がないように思います。

常に移動を伴う活動には時間などの制約があり子どもたちへの負担になります。統合によって日常的に多くの集団の中で学べる環境を作ることが必要であると考えます。

質問 4-7 清掃工場の移転の計画がありますが今回の学校統合と関係があるのでしょうか。

清掃工場の移転とは関係ありません。

質問 4-8 クラブ活動を小学校間で連携して行っていくことは考えていますか。

中学校間ではすでに行っておりますが、小学校では学校間の移動時の交通安全に関する問題もあるため、対応策を踏まえて検討して行きたいと思います。また地域のクラブチームとの連携等も検討して行きたいと思います。

質問 4-10 児童だけでなく親同士の交流の場も必要だと感じています。統合した学校のPTAの構成はどのようなのでしょうか。

新しい学校のPTA委員の構成につきましては、両校の学校やPTAが具体的に協議する事項であります。なお、PTAは自主的な組織であります。両校の保護者間での交流を促進させるような場を設けるよう、教育委員会からも要請して行きたいと考えています。

5. 質疑や提出用紙で寄せられた意見等

平成28年2月に2回開催いたしました両校に来年度以降入学予定の未就学児の保護者向け説明会で寄せられたその他の意見は次のとおりとなります。

なお、主旨や内容が同一の意見につきましては、ひとつの意見として掲載しています。また、一枚の用紙に複数の意見が記載されている場合は、内容ごとに掲載しています。

1) 新学校について

番号	内容
1	学校統合については賛否両論の考えがあると思います。私が望むのは、統合反対の立場の方、賛成の立場の方の双方が納得できるような素晴らしい新校舎が完成することです。新校舎は新国立競技場のような木を多用したものを望みます。権威のある建築家につくってもらいたいです。
2	新校舎の校庭は、現在のけやき台小学校の校庭より広くしてほしい。
3	新校舎を建設する際は、保護者の要望を聞いていただける場を設け、子どもたちや保護者の意見を取り入れた学校にしてほしい。

2) 五日市街道を渡る際の児童の安全確保について

番号	内容
4	歩道の拡幅など、通学路における児童の安全確保を万全に行ってほしい。
5	若葉町の東側にある、国分寺市から立川市に抜ける狭い道（一方通行）がスクールゾーンになってくれるとうれしいです。
6	私はフルタイムで働いているため、子どもの登下校時を見守ることは難しいですが、子どもの登校時間を早めるなどして協力したいと思います。
7	保護者の一番の懸案は、通学路における児童の安全確保です。保護者や地域の方と何度も話し合いながら、安全確保できるよう検討してほしい。
8	通学路について今後設置される協議会について、メンバーの構成などを早急に検討してほしい。

3) 若葉小学校の跡地について

番号	内容
9	若葉小学校跡地は子どもの課外活動や、武蔵野美術大学と連携してアーティストの場になるなどに活用し、新しいモデル事例として全国に発信できるようなものにしてほしい。
10	若葉小学校は静かな住宅地にあるので、これまでの雰囲気が変わることのないよう、跡地は公園や運動場などにしてほしい。

4) 今後の取組等

番号	内容
11	反対・賛成の様々な意見がありますが、何よりも子どもたちがより良い環境で成長できるよう最善を尽くしてほしい。
12	地域の住みやすさは、子どもが通う学校や学童保育所のサービスが重要なので、充実するよう検討してほしい。
13	若葉町の活性化のため、教育委員会をはじめ立川市全体で計画を考えてほしい。
14	学校統合後の子どもの心のケアについて、十分検討してほしい。
15	学校統合に向けて、具体的なことを早く決めてほしい。
16	両校の子どもの交流は始まっているようですが、PTAの活動もきちんと引き継がれスムーズに行えるようにしてほしい。
17	統合が決定したからには、スケジュールが遅れないよう進めてほしい。

5) その他

番号	内容
18	建替えだけ決定し、付随する他の事項について検討しないまま進めていく方針に疑問を感じます。
19	請願者から請願提出理由を直接聞いてみたかった。
20	今回のような住民の意見が反映されない市の進め方では、誰も協力しないと思います。
21	学校敷地の広さを考えて、新校舎を若葉小学校の敷地に建てた方が良いのではないかと。
22	学校統合は難しい課題もあると思いますが、保護者として学校と協力しながら、全校児童が安全に学校生活を送れるようにしていきたいです。
23	学校統合に関する立川市の認識が非常に甘い。説明責任を果たしていない。

24	新学校になる際に、学用品の買換えがないようお願いします。
25	若葉町の人口推計について、「立川市第4次長期総合計画」策定の際の将来人口調査に基づきデータを出しているようだが、それは立川市全体のもので不正確である。若葉町に置き換えたデータを提示してほしい。
26	小中連携を進めるならば、九中に隣接する用地を購入し、その用地に新校舎を建設するのがベストの案です。